2025年度　学校評価報告書

（自己評価・学校関係者評価及び次年度方針）

2026年3月31日

同志社香里中学校・高等学校

学校評価委員会

はじめに

学校教育法及び同施行規則に基づき、本校において学校評価を実施するため、2025年11月、中学1年～3年の生徒と保護者、高校1年～3年の生徒と保護者、本校教職員を対象に「学校評価アンケート」を配布し、2026年2月に結果を集約しました。同時にPTA役員及び同志社大学教員に学校関係者評価を実施して頂きました。この文書は本校の学校評価委員会が分析したものです。

本校は同志社大学の系列校として、中高一貫の独自の教育を行い、同志社教育の基本であるキリスト教主義に基づき、良心教育、自由主義、国際主義をさらに発展すべく努力しています。

今回の学校評価は本校の現状及び課題を再認識する契機として位置づけ、本校が大事にしてきた教育内容が連綿として守られているかを検証する上で大いに役立つものといえます。

また、そのことがステークホルダーである生徒、保護者、他の学校関係者に対する説明責任の一環として位置づけられ、教育の質の保証を確固たるものとするために、さらなる改善に役立てていきます。

1．建学の精神

1874年、帰国した新島襄は、国内外の多くの人の協力を得て1875年に京都に「同志社英学校」を設立。キリスト教に基づいた教育をおこない、「自治自立の精神」と高度な国際感覚、そして良心をあわせもつ日本国民の育成をめざしました。以来、同志社には「一国の良心」でありたいと願う若者が全国から集い、新島の志を受け継いで社会へと羽ばたいています。

（1）キリスト教主義

いかに生きるべきかを考え、あたたかい心を養います。自らの人生を築いていくための指針を得る学習機会としてキリスト教主義教育を実践しています。日々の礼拝や聖書の授業、また市民団体と連携したボランティアやユニセフへの協力など、社会とも関わりながら学びます。

（2）自由主義

自分で考え、判断し、行動する。自立心を育む学びを展開しています。同志社香里の学習制度は、生徒が自ら主体的に学び、これからの人生を考えていけるように設計されています。少人数制の教育やキャリア教育などで自由に学び、生徒一人ひとりが可能性を大きく伸ばせるように導きます。

（3）国際主義

世界を知り、国際社会を生きるために本当に必要なことを学びます。新島が世界に目を向けて学んだことから同志社が生まれた伝統を重視し、わたしたちは広く世界について学ぶ国際主義を教育の柱としています。多彩な国際交流の機会を通じて、国際人に必須となる共生の心を養います。

２．教育方針（スクールポリシー）

建学の精神の具現化を目指し、2021年5月に下記の教育方針（スクールポリシー）を制定しました。

（1）アドミッションポリシー（入学者受け入れの方針）

・知的好奇心を持って、多様な学びに積極的に挑戦していける生徒

・自分と異なる他者と関わり、違いを受け入れつつ、自らの個性を伸ばしていこうと志す生徒

・キリスト教主義教育の本質を理解し、自他を愛する心を育もうと望む生徒

（2）カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施方針）

・リベラルアーツの精神に則って幅広い学びを提供し、基礎的な知識と思考力を身につけることを目指します。

・興味を持ったことに集中して探究できる、指導体制と環境を整えます。

・チームティーチングや補講、各種検定試験受検など、きめ細かい指導で、確かな基礎学力を養います。

・情報収集、資料整理、課題設定などの手法に習熟できるよう、中高6年間を通して調べ学習やプレゼンテーション、探究的な教育活動を段階的に行います。

・実物教育、ICT教材、社会人講師、外部コンクールへの応募、高大連携講座など、多様な学びの機会を積極的に取り入れることで、知的好奇心を育み、広く社会で通用する論理的思考力、表現力の涵養を目指します。

・海外修学旅行、多数の語学研修プログラム、交換留学等を実施し、グローバルな価値観、コミュニケーション能力、深い他者理解を促す教育を行います。

・日々の礼拝や聖書の授業、宗教行事等を通して、キリスト教精神に則った自律心と、他者を支える心を育みます。

・単にリーダーシップを育むのではなく、他者を支え、弱さを抱えた人に寄り添い、互いに許し合うことのできる、キリスト教の愛の精神を涵養します。そして、それらを実践する力を備えた「良心を手腕に運用する人物」となるべく、学級活動や部活動を展開します。

・他者と協同できつつも、互いの個性を尊重し、周囲に流されない独立心を持つ「自治自立」の人となるため、学校行事や課外活動を通じて、様々な人との関わり方、自らの活かし方を学びます。

（3）ディプロマポリシー（卒業認定の方針）

【自治自立】周囲に流されず、責任感を持って「良心を手腕に」行動する力

【倜儻不羈】人と違うことを恐れない、個性や独立心豊かな人格

【利他の精神】損得に囚われないで「世に与えんと欲する」、広く人に奉仕する心

【学問、知的好奇心】自ら知識や教養を身につけ、それらを活用して学び問い続ける姿勢

【国際精神】多様な価値観を知ったうえで、自らの指針を見出し、広い世界へ向かって行動できる主体性

３．2025年度の学校目標

　建学の精神や教育方針（スクールポリシー）に基づき、自立性・個性というベースの上に学び続ける力、共感力、柔軟性を備えた「しなやかな人間力」を育むことを念頭に、以下の内容を重点目標に掲げて教育活動に取り組みました。

（１）同志社スピリットに根ざした個性溢れる仲間づくり

（２）同志社スピリットに根ざした国際性豊かな人材の育成

（３）同志社スピリットに根ざした生きる力を育む確かな学力の修得

（４）地域・家庭との連携を深め、分掌・学年・教科の協働体制の構築

■2025年度　学校目標と具体的方策及び評価指標

評価項目	具体的方策	方策の評価指標
同志社スピリットに根ざした個性溢れる仲間づくり	聖書を学ぶ時間を通し、キリスト教主義の理解を深める。	同志社スピリットの柱である「キリスト教主義」の理解度が75%以上。
	行事（文化祭、体育祭など）を通じて、一人ひとりの個性を発揮するとともに、お互いを尊重する風土を醸成する。	行事、生徒・自治会、部活の満足度75%以上。学校が楽しい、友人関係がよいが75%以上。
	個性に応じた特別教育（部活動など）の場を設け、一人ひとりの個性を伸ばす活動の場を提供する。	部活動の種類が多く、参加率75%以上。施設・設備を充実させ、満足度が75%以上。
同志社スピリットに根ざした国際性豊かな人材の育成	海外留学、海外語学研修、海外修学旅行を通して、国際理解を促進するとともに、国際社会への興味関心を高める。	海外渡航経験者（修学旅行を含む）が全校生徒の50%以上。国際理解教育に注力しているとの評価が75%以上。
	海外提携校との交流を促進することによって、日常の学校生活のなかで国際理解を深め、国際人としての素養が身につくようにする。	修学旅行などで海外提携校との交流の機会を持つ。また、日常ではネイティブや留学生から学ぶ機会を提供。
	コミュニケーションツールとしての英語教育に力を入れ、読む、書く、聞く、話す能力を授業や課外の活動によって習得できるようにする。	英会話の授業時間を確保し、英検取得を推奨する。高校卒業時で英検準2級取得率を75%以上。
同志社スピリットに根ざした生きる力を育む確かな学力の修得	授業を基本に据え、基礎学力の向上を図る。併せて部活と勉強の両立を図り、家庭学習による主体的学びの習慣を身につけるようにする。	授業評価（質問対応、努力評価、小テスト・補習）の肯定的評価が75%以上。部活と勉強の両立ができているが75%以上。
	アクティブラーニングやICTの積極的な活用を通じて、主体的に学び、自分の考えを発表する能力が身につくようにする。	授業評価（話合う・発表する・調べる・ICTを活用する）の肯定的評価が75%以上。
	高大連携によって、将来の仕事や学問に対する興味関心の喚起を図り、進路選択を考える機会を提供していく。	同志社大学に関する情報提供を行い、高大連携授業を実施。
地域・家庭との連携を深め、分掌・学年・教科の協働体制の構築	地域活動への積極的参加を促し、保護者に対する情報発信の頻度を高め、教育活動の理解を促進する。	ボランティア活動の参加を推奨し、PTA等の連携を図る。家庭向けの情報発信を積極的に行う。
	分掌、教科、学年会議を定期的に実施し、課題解決に向けて迅速な対応をする。	教員からの評価で、協働体制ができているとの評価75%以上。
	学校評価を通じて、今年度の重点目標のPDCAサイクルを構築する。	学校評価の実施と情報公開を行っている。学校評価委員会による点検の実施、課題の抽出、情報公開の評価が75%以上。

４．2025年度　学校評価アンケート結果と分析

学校評価を行うにあたり、中学1年～3年の生徒と保護者、高校1年～3年の生徒と保護者、そして教職員を対象に「学校評価アンケート」を実施しました。アンケートは、総合満足度、学校生活、生徒指導、学習指導、国際教育、進路指導について質問しています。
（中学生は752名、中学の保護者は729名、高校生は890名、高校の保護者は802名、教職員は62名が回答）

（1）総合満足度

総合満足度は「ロイヤリティ」（本校を友人・知人にすすめますか）と「満足度」（本校に入学してよかったですか）の平均値で算出しています。保護者と教職員の「満足度」は、お子様もしくは生徒が（入学してよかったと思っていますか）の評価となっています。生徒と保護者の総合満足度は肯定的評価が90%以上、教職員も90%弱と高い水準を示しています。入学した満足度の高さは中学・高校の区別なく、生徒と保護者ともに肯定的評価が95%前後と驚異的な高さを示しており、充実した学校生活を送っているものといえます。

（2）中学校

中学校の領域別評価をみると、学校生活、生徒指導、国際教育について、生徒と保護者は高い評価をしており、80%以上が肯定的評価となっています。生徒は学習指導と進路指導も80%弱あり、満足度の高い様子が伺えます。保護者は進路指導について、40%強が否定的評価（無回答20%を含む）となっており、課題がみられました。より丁寧な情報提供が必要といえます。

（3）高等学校

高等学校の領域別評価をみると、学校生活、生徒指導、国際教育について、生徒と保護者は高い評価をしており、85%以上が肯定的評価となっています。生徒は学習指導、進路指導の評価も85%以上が肯定的評価となっています。他方、保護者は学習指導と進路指導について、75%以上が肯定的評価となっており、十分な様子が伺えます。

教職員は学校生活、学習指導、国際教育について、80%以上が肯定的評価と高くなっています。生徒指導について75%以上が肯定的評価となっており、十分な様子が伺えます。進路指導は30%弱が否定的評価となっており、課題がみられました。

（4）学校生活について

中学生は、学校が楽しい、特色ある教育、建学の精神の理解、友人関係、文化祭、体育祭、修学旅行、生徒会、部活動、体育館・グラウンド・冷暖房、トイレについて、85%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。部活と勉強の両立は75%が肯定的評価となっており、十分な様子が伺えます。スクールポリシーについて、40%強が否定的評価となっており、課題がみられました。

高校生も同様に学校生活について高い満足度を示しています。学校が楽しい、特色ある教育、建学の精神の理解、友人関係、文化祭、体育祭、修学旅行、自治会、部活動、体育館・グラウンド・冷暖房、トイレについて、85%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。部活と勉強の両立も80%あり、高い水準になっています。スクールポリシーについて、30%弱が否定的評価となっており、課題がみられました。

中学と高校の保護者は、ほとんどの項目で高い満足度を示しています。学校が楽しい、特色ある教育、建学の精神の理解、スクールポリシー、友人関係、文化祭、体育祭、修学旅行、生徒・自治会、部活動、体育館・グラウンド・冷暖房、トイレについて、80%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。部活と勉強の両立は、高校の保護者は75%以上が肯定的評価となっており、十分な様子が伺えます。中学の保護者は30%弱が否定的評価となっており、課題がみられました。

教職員は、ほとんどの項目で高い評価をしています。学校が楽しい、特色ある教育、友人関係、文化祭、体育祭、修学旅行、生徒・自治会、部活動、部活と勉強の両立、体育館・グラウンド・冷暖房、トイレについて、肯定的評価が80%以上と高い傾向を示しています。スクールポリシーについて、50%弱が否定的評価となっており、課題がみられました。

（5）生徒指導について

中学生はすべての項目で高い評価がみられます。挨拶、遅刻、身だしなみ、親身な対応、携帯モラル、人権教育、男女平等、性的指向、個人情報、事件・地震対応、緊急時の連絡網について、概ね85%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。学校生活と同様に高い満足度がみられ、生徒間や教職員との関係において良好な様子が伺えます。

高校生も挨拶、身だしなみ、親身な対応、携帯モラル、人権教育、男女平等、性的指向、個人情報、事件・地震対応、緊急時の連絡網について、85%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。遅刻は75%以上が肯定的評価となっており、十分な様子が伺えます。

中学の保護者は高い満足度を示しています。挨拶、遅刻、身だしなみ、親身な対応、携帯モラル、人権教育、男女平等、性的指向、個人情報、事件・地震対応、緊急時の連絡網について、80%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。高校の保護者もすべての項目について、概ね80%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。

教職員は、項目によって評価が分かれます。挨拶、身だしなみ、親身な対応、携帯モラル、人権教育、男女平等、性的指向、個人情報、事件・地震対応について、概ね80%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。遅刻は30%弱、緊急時の連絡網は30%強が否定的評価となっており、課題がみられました。

(6)学習指導について

中学生は概ね高い満足度を示しています。質問対応、評価基準の明示、努力を認める、小テスト・補習、夏冬講習、自習環境について、概ね85%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。大学進学の話は40%強が否定的評価となっており、課題がみられました。

高校生は、肯定的評価が高くなっており、満足度の高い様子が伺えます。質問対応、評価基準の明示、努力を認める、小テスト・補習、夏冬講習、大学進学の話、自習環境について、概ね90%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。

中学の保護者は、項目によって評価が分かれます。質問対応、評価基準の明示、努力を認めるについて、80%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。小テスト・補習、自習環境は75%以上が肯定的評価となっており、十分な様子が伺えます。他方、夏冬講習は40%強、大学進学の話は50%強が否定的評価となっており、課題がみられました。

高校の保護者は概ね高い満足度を示しています。質問対応、評価基準の明示、努力を認める、小テスト・補習について、85%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。大学進学の話、自習環境は75%以上が肯定的評価となっており、十分な様子が伺えます。他方、夏冬講習は30%強が否定的評価となっており、課題がみられました。

教職員は、項目によって評価が分かれます。質問対応、評価基準の明示、努力を認める、小テスト・補習について、肯定的評価が80%以上と高い傾向を示しています。夏冬講習は40%強、大学進学の話は30%強、自習環境は30%弱が否定的評価となっており、課題がみられました。

（7）国際教育について

国際教育について、中学生、高校生、高校の保護者、教職員は高い評価となっています。国際理解教育、留学・語学研修、英検等の資格取得について、80%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。他方、中学の保護者は、国際理解教育と留学・語学研修は80%以上が肯定的評価となっていますが、英検等の資格取得について30%以上が否定的評価（無回答を含む）となっており、課題がみられました。より丁寧な情報提供が必要といえます。

（8）進路指導について

進路指導について、中学と高校、生徒と保護者それぞれに評価が分かれます。中学生は、目標設定、同志社大学への進学情報、キャリア教育、資料・設備について、80%前後が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。進路相談は30%弱が否定的評価となっており、課題がみられました。

高校生は、すべての項目について肯定的評価が概ね90%以上あり、満足度の高い様子が伺われます。

中学の保護者は、すべての項目について否定的評価が多くなっており、懸念されます。目標設定、同志社大学への進学情報、進路相談、キャリア教育、資料・設備について、30～40%強が否定的評価となっており、課題がみられました。無回答も中1、中2の保護者は20%前後あり、より丁寧な情報提供が必要といえます。

高校の保護者は、目標設定、同志社大学への進学情報、キャリア教育について、80%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。進路相談、資料・設備は75%以上が肯定的評価となっており、十分な様子が伺えます。

教職員は、目標設定、同志社大学への進学情報、進路相談は概ね80%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。キャリア教育は30%弱、資料・設備は40%強が否定的評価となっており、課題がみられました。

■資料（2025年度　学校評価アンケート結果）

（単位：%）

		1 学校に行くのが楽しい	2 この学校には、他の学校にない特色がある	3 同志社建学の精神である「キリスト教主義」「自由主義」「国際主義」を知っている	4 本校のスクールポリシー（ホームページに掲載）を知っている	5 本校の友人関係はよいと思っている	6 文化祭は楽しく行えるよう工夫されている	7 体育祭は楽しく行えるよう工夫されている	8 修学旅行は楽しく行えるよう工夫されている	9 生徒・自治会活動は活発である	10 部活動に積極的に取り組んでいる	11 部活と勉強の両立はできている	12 教室の冷暖房、特別教室や体育館・グラウンドなどの施設が充実している
中学・生徒	よくあてはまる	68.6	74.6	51.9	29.1	62.2	80.7	78.7	73.0	64.1	69.0	38.6	62.6
	ややあてはまる	25.8	22.7	36.2	28.9	31.4	16.6	17.2	12.8	27.0	18.2	37.0	28.1
	あまりあてはまらない	4.7	2.3	8.5	27.0	5.6	2.1	3.1	2.1	6.0	6.8	18.5	7.8
	まったくあてはまらない	0.9	0.3	2.8	14.1	0.7	0.5	0.8	1.2	0.8	5.6	5.7	1.3
	無回答	0.0	0.1	0.7	0.9	0.1	0.0	0.3	10.9	2.1	0.4	0.3	0.1
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
高校・生徒	よくあてはまる	64.8	73.9	64.7	41.8	63.6	83.9	78.5	78.2	83.9	72.9	46.6	64.7
	ややあてはまる	29.0	23.7	29.1	29.8	31.0	13.8	17.8	18.5	14.0	16.2	33.6	27.0
	あまりあてはまらない	4.4	1.5	4.5	20.1	4.3	1.0	2.0	0.9	1.1	3.6	13.8	6.0
	まったくあてはまらない	1.7	0.9	1.6	8.0	1.0	1.2	1.7	1.6	0.8	7.1	5.6	2.4
	無回答	0.1	0.0	0.1	0.3	0.1	0.0	0.0	0.8	0.1	0.2	0.3	0.0
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
中学・保護者	よくあてはまる	61.6	47.3	53.2	40.5	57.2	72.2	67.5	61.2	47.9	69.3	31.6	57.8
	ややあてはまる	32.8	44.9	39.6	42.8	36.6	24.6	28.7	25.8	39.1	26.1	39.6	35.3
	あまりあてはまらない	4.7	6.7	5.6	13.2	4.9	2.3	2.6	2.2	5.9	3.2	20.9	6.0
	まったくあてはまらない	0.8	0.3	1.0	3.0	0.7	0.4	0.4	0.3	0.5	0.7	6.6	0.5
	無回答	0.1	0.8	0.5	0.5	0.5	0.5	0.8	10.6	6.6	0.8	1.4	0.4
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
高校・保護者	よくあてはまる	59.6	51.0	51.4	42.1	60.0	74.9	71.4	62.2	59.2	66.7	42.6	61.1
	ややあてはまる	33.0	42.8	40.3	42.4	35.0	21.9	24.2	29.2	34.5	28.2	35.9	31.7
	あまりあてはまらない	5.7	4.9	7.4	12.8	3.6	2.2	3.2	3.4	2.9	3.5	14.5	5.4
	まったくあてはまらない	1.0	0.1	0.6	1.5	0.5	0.5	0.6	0.6	0.2	0.5	5.0	0.5
	無回答	0.6	1.2	0.4	1.1	0.9	0.4	0.5	4.6	3.1	1.1	2.0	1.4
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
教職員	よくあてはまる	61.3	43.5	40.3	14.5	41.9	72.6	66.1	62.9	72.6	71.0	27.4	72.6
	ややあてはまる	33.9	46.8	48.4	38.7	51.6	22.6	29.0	32.3	22.6	21.0	53.2	19.4
	あまりあてはまらない	4.8	9.7	11.3	35.5	6.5	4.8	4.8	4.8	4.8	8.1	19.4	8.1
	まったくあてはまらない	0.0	0.0	0.0	11.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

（単位：%）

		13 トイレはいつも清潔に保たれている	14 生徒は挨拶をよくしている	15 生徒は遅刻をしないほうだ	16 生徒は正しい身だしなみ（頭髪、服装など）をしている	17 悩みや相談に親身になって応じてくれる先生が多い	18 携帯電話やインターネットなどの利用におけるモラルについて学ぶ機会がある	19 人権について学ぶ機会がある	20 学校で、男女は平等に扱われている	21 学校で、性的指向や性自認について、嫌な思いをすることはない	22 先生は他の人に知られたくない秘密を守ってくれる	23 緊急対応マニュアルがあり、事件・地震など、どう行動したらよいかを知らされている
中学・生徒	よくあてはまる	52.5	41.2	31.3	43.5	49.2	54.0	54.7	61.0	65.8	64.2	62.2
	ややあてはまる	34.8	46.3	49.7	42.7	37.1	36.2	35.0	29.1	26.3	25.5	29.1
	あまりあてはまらない	10.4	11.6	16.8	10.8	9.6	7.6	8.1	7.0	5.9	5.2	7.2
	まったくあてはまらない	2.3	0.7	2.1	2.7	2.4	1.3	1.1	2.5	1.3	2.1	1.2
	無回答	0.0	0.3	0.1	0.4	1.7	0.9	1.2	0.3	0.7	2.9	0.3
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
高校・生徒	よくあてはまる	68.3	45.2	31.3	43.3	49.7	61.5	63.4	64.3	71.3	64.2	62.6
	ややあてはまる	27.1	43.4	45.4	43.7	41.6	30.2	30.7	29.4	24.3	29.4	31.8
	あまりあてはまらない	3.6	9.9	19.4	10.9	6.9	7.2	5.1	4.4	3.1	4.9	4.6
	まったくあてはまらない	1.0	1.5	3.8	2.0	1.2	1.1	0.9	1.8	0.9	1.1	1.0
	無回答	0.0	0.1	0.0	0.1	0.7	0.0	0.0	0.1	0.3	0.3	0.0
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
中学・保護者	よくあてはまる	47.7	36.1	51.6	54.2	35.8	52.4	46.1	60.4	54.6	56.1	42.2
	ややあてはまる	39.8	47.2	37.6	37.4	46.2	39.0	44.6	32.9	35.3	35.9	44.2
	あまりあてはまらない	8.9	14.1	6.2	7.0	10.3	6.3	5.2	2.1	2.9	2.7	8.9
	まったくあてはまらない	1.1	0.7	1.0	0.7	1.1	1.4	0.3	0.4	0.4	0.1	1.1
	無回答	2.5	1.9	3.7	0.7	6.6	1.0	3.8	4.3	6.9	5.1	3.6
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
高校・保護者	よくあてはまる	57.5	41.5	47.1	49.5	37.0	52.4	46.4	58.0	56.1	54.6	41.9
	ややあてはまる	33.8	45.0	39.8	42.9	46.3	39.4	44.1	36.8	35.8	39.2	45.3
	あまりあてはまらない	5.5	9.6	8.1	5.5	10.6	6.2	5.4	2.1	1.9	2.1	8.4
	まったくあてはまらない	0.9	1.4	1.1	0.6	0.9	0.7	0.5	0.6	0.2	0.0	0.0
	無回答	2.4	2.5	3.9	1.5	5.2	1.2	3.6	2.5	6.0	4.1	4.5
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
教職員	よくあてはまる	75.8	24.2	19.4	17.7	38.7	32.3	25.8	48.4	21.0	32.3	32.3
	ややあてはまる	14.5	54.8	51.6	64.5	53.2	50.0	58.1	41.9	61.3	51.6	50.0
	あまりあてはまらない	9.7	19.4	27.4	16.1	8.1	16.1	14.5	8.1	16.1	16.1	16.1
	まったくあてはまらない	0.0	1.6	1.6	1.6	0.0	1.6	1.6	1.6	1.6	0.0	1.6
	無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

（単位：%）

		24 緊急時の連絡網はしっかり整備されている	25 授業でわからないことについて、先生に質問しやすい	26 評価の仕方や基準について示されており、先生の評価は適切である	27 先生は、学習で自分が努力したことを認めてくれる	28 小テストや日々の補習が充実している	29 夏期講習、冬期講習などの長期休暇中の講習が充実している	30 大学進学の話を時おりする先生が多い	31 学校で、自習できる環境が整っている	32 ネイティブの先生による英語の授業や国際理解教育が充実している	33 海外留学（短期、長期）や海外語学研修の制度が充実している	34 英検・TOEIC・TOEFLなどの資格取得の指導が充実している
中学・生徒	よくあてはまる	52.3	54.8	55.7	55.3	58.6	52.9	25.0	58.4	51.5	67.7	47.1
	ややあてはまる	35.8	34.0	36.3	35.0	34.8	31.9	32.3	29.0	35.5	21.5	33.2
	あまりあてはまらない	7.8	9.8	6.3	7.6	4.8	9.4	31.4	9.4	8.6	3.9	8.6
	まったくあてはまらない	1.9	1.2	1.3	1.6	1.2	2.5	8.5	3.1	2.7	0.8	2.0
	無回答	2.3	0.1	0.4	0.5	0.5	3.2	2.8	0.1	1.7	6.1	9.0
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
高校・生徒	よくあてはまる	58.0	61.8	55.3	57.0	66.2	59.0	61.8	59.4	68.0	74.8	63.3
	ややあてはまる	33.9	31.6	38.5	36.0	29.0	31.5	28.3	30.3	27.2	21.9	28.4
	あまりあてはまらない	5.6	5.4	4.5	5.4	3.9	7.2	8.2	7.5	2.9	1.8	6.4
	まったくあてはまらない	1.9	1.1	1.2	1.5	0.9	2.0	1.3	2.5	1.1	0.4	1.1
	無回答	0.6	0.1	0.4	0.2	0.0	0.3	0.3	0.2	0.8	1.0	0.8
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
中学・保護者	よくあてはまる	38.4	34.0	35.4	39.8	32.5	20.7	13.4	33.1	39.5	57.1	29.8
	ややあてはまる	41.6	47.5	52.1	48.4	43.2	33.3	33.5	42.4	43.2	35.1	39.9
	あまりあてはまらない	12.2	13.0	8.2	6.3	16.9	31.8	31.8	16.9	9.6	4.5	19.3
	まったくあてはまらない	1.5	1.2	0.8	0.8	3.4	7.8	7.8	3.3	0.7	0.5	3.2
	無回答	6.3	4.3	3.4	4.7	4.0	6.3	13.4	4.4	7.0	2.7	7.8
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
高校・保護者	よくあてはまる	37.9	36.2	35.5	38.4	39.7	27.7	31.8	33.9	46.6	59.9	42.0
	ややあてはまる	41.3	48.9	53.4	49.8	45.8	37.4	44.8	43.0	43.9	36.0	41.4
	あまりあてはまらない	13.8	9.4	6.1	6.1	10.3	24.7	13.8	16.3	5.0	2.9	12.0
	まったくあてはまらない	1.0	0.6	1.2	0.7	0.5	5.5	0.5	2.1	0.4	0.4	2.6
	無回答	6.0	5.0	3.7	5.0	3.7	4.7	9.1	4.6	4.1	0.9	2.0
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
教職員	よくあてはまる	27.4	35.5	22.6	32.3	22.6	12.9	25.8	38.7	33.9	53.2	48.4
	ややあてはまる	38.7	48.4	58.1	56.5	59.7	45.2	43.5	32.3	53.2	40.3	45.2
	あまりあてはまらない	30.6	12.9	12.9	6.5	14.5	35.5	24.2	25.8	11.3	4.8	4.8
	まったくあてはまらない	3.2	0.0	1.6	1.6	0.0	3.2	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	0.0	3.2	4.8	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	1.6	1.6	1.6
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

（単位：%）

		35 進路選択に役立つ行事があり、目標・夢が持てる指導がされている	36 同志社大学への進学に関する情報が十分に提供されている	37 進路に関して個別の相談に丁寧に応じてくれる	38 ６年間を見通した進路指導・キャリア教育が充実している	39 進路について調べたいときに、必要な資料・設備が整っている	40 知り合いや後輩に本校への入学をすすめますか	41 この学校に入学してよかったと思いますか
中学・生徒	よくあてはまる	40.6	51.9	39.5	50.4	46.4	73.1	80.2
	ややあてはまる	38.6	30.1	32.7	31.9	32.0	21.8	16.9
	あまりあてはまらない	11.2	11.7	13.0	8.8	10.4	2.9	1.5
	まったくあてはまらない	1.6	1.6	2.7	1.2	2.0	0.8	0.3
	無回答	8.1	4.8	12.1	7.7	9.2	1.3	1.2
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
高校・生徒	よくあてはまる	60.8	72.2	57.2	61.3	61.9	71.7	80.0
	ややあてはまる	29.7	22.9	32.7	30.6	30.1	22.7	17.0
	あまりあてはまらない	7.9	3.0	8.0	5.5	5.6	3.0	1.6
	まったくあてはまらない	0.9	1.0	1.2	1.5	1.5	1.6	0.6
	無回答	0.8	0.8	0.9	1.1	0.9	1.0	0.9
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
中学・保護者	よくあてはまる	21.9	28.0	18.7	24.3	18.2	60.8	72.8
	ややあてはまる	39.5	41.7	38.7	41.3	40.3	34.0	23.9
	あまりあてはまらない	21.4	16.7	17.4	15.1	18.2	3.6	2.3
	まったくあてはまらない	3.6	2.7	3.3	2.6	2.7	0.7	0.4
	無回答	13.6	10.8	21.9	16.7	20.4	1.0	0.5
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
高校・保護者	よくあてはまる	37.0	53.4	30.9	35.7	33.3	64.8	75.7
	ややあてはまる	46.3	39.3	45.9	46.6	44.5	30.5	20.9
	あまりあてはまらない	12.2	5.0	14.3	8.9	11.7	3.7	1.9
	まったくあてはまらない	0.9	0.6	1.0	1.1	1.0	0.4	0.5
	無回答	3.6	1.7	7.9	7.7	9.5	0.5	1.0
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
教職員	よくあてはまる	30.6	59.7	32.3	27.4	24.2	29.0	51.6
	ややあてはまる	48.4	32.3	50.0	45.2	32.3	48.4	45.2
	あまりあてはまらない	19.4	6.5	16.1	27.4	40.3	16.1	1.6
	まったくあてはまらない	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	4.8	0.0
	無回答	1.6	1.6	1.6	0.0	1.6	1.6	1.6
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

5. 2025年度 自己評価及び次年度の課題と改善策

【自己評価】 A:達成できた　B:概ね達成できた　C:やや課題を残した　D:課題を残した

評価項目	具体的方策	評 価	活動実績	次年度の課題と改善策
同志社スピリットに根ざした個性溢れる仲間づくり	聖書を学ぶ時間を通し、キリスト教主義の理解を深める。	A	聖書に触れ、教員の講話を聞き、真理について考える礼拝の時間を設けている。中高ともに週2回のショート礼拝と隔週のロング礼拝を実施。正課の授業として各学年で1時間「聖書」の時間を設けている。建学の精神の理解は中学・高校ともに90%前後と高い。	現在も正課の授業として聖書を学んでおり、礼拝とともに今後も充実した内容の改善を図っていく。
	行事（文化祭、体育祭など）を通じて、一人ひとりの個性を発揮するとともに、お互いを尊重する風土を醸成する。	A	生徒が企画から運営までを手掛け、チームワークや主体性を育成するものとして5月の体育祭、11月の文化祭を実施している。生徒及び保護者の満足度も高く、90%以上が肯定的評価となっている。	現状の満足度は高く、この水準を維持していくよう努めていく。企画、運営を生徒に任せ自主性を重んじていく。
	個性に応じた特別教育（部活動など）の場を設け、一人ひとりの個性を伸ばす活動の場を提供する。	A	運動部が18、文化部が18あり、部活動は活発だと生徒・保護者ともに85%以上が評価しており、充実しているものと評価できる。施設・設備の満足度も高く、一人ひとりの個性に応じた活動ができている。	全国水準の強豪も多く、指導員に依存することなく自治自立を実践している部もある。他方、部活動と勉強の両立について、生徒及び保護者からも課題を指摘されており、バランスを考慮した指導をしていく。夏場の体調管理も今後の課題。
同志社スピリットに根ざした国際性豊かな人材の育成	海外留学、海外語学研修、海外修学旅行を通して、国際理解を促進するとともに、国際社会への興味関心を高める。	A	海外研修プログラムは、カナダ、アメリカ、イギリス、台湾、インドネシアと多様性を持たせている。留学はニュージーランドにターム留学（3か月）、長期留学（1年）を実施。留学・語学研修の満足度は高く、生徒及び保護者の90%前後が肯定的評価となっている。	海外研修の関心は年々高くなっており、英語圏だけでなく台湾やインドネシアなどアジア圏での参加も多い。さらに国際理解と探究をからめた質の向上も課題。
	海外提携校との交流を促進することによって、日常の学校生活のなかで国際理解を深め、国際人としての素養が身につくようにする。	B	海外交流校プログラムとしてサンフランシスコ・NUEVA校との交流を実施。中学生と高校生が参加。その後、同校から中学生が研修旅行で来校。	国際交流プログラムは引き続き注力する。高校の修学旅行も海外（ハワイ）で、ハワイ大学や教会との文化交流を継続していく。生徒及び保護者の満足度は向上している。今後も内容の充実に努めていく。
	コミュニケーションツールとしての英語教育に力を入れ、読む、書く、聞く、話す能力を授業や課外の活動によって習得できるようにする。	B	Weblioの英会話オンラインを導入。中2は通年、他は時期をずらして実施。英語スピーチコンテスト「THE SMALL PLANET」を開催。その他、法人全体の取り組みである「立石杯」に参加。日常的にはネイティブによる授業を6年間実施。高校卒業時100%が英検準2級以上を取得。	英会話オンライン授業の拡充を目指していく。英語スピーチコンテストの参加者の裾野を広げるよう、日常の授業のなかで意識的に指導したり、ネイティブの授業を中心に、自分の意見を英語で表現できるよう基礎能力の習得に努めていく。
同志社スピリットに根ざした生きる力を育む確かな学力の修得	授業を基本に据え、基礎学力の向上を図る。併せて部活と勉強の両立を図り、家庭学習による主体的学びの習慣を身につけるようにする。	B	授業評価（質問対応、努力評価、小テスト・補習）の肯定的評価は90%前後。家庭学習の定着は低い傾向がみられる。部活の参加率は中学・高校ともに85%以上と高いが、中学生は部活と勉強の両立について20%強が否定的評価となっている。	授業の満足度は概ね高い傾向を示しているが、他方で難易度や進度の工夫を求められており、改善を図っていく。また、家庭学習の定着率を向上する工夫を図るとともに、部活と勉強の両立にも配慮していく。
	アクティブラーニングやICTの積極的な活用を通じて、主体的に学び、自分の考えを発表する能力が身につくようにする。	B	中2理科、中3社会、高校で探究の時間を設定。高3は卒論作成。メディアセンターをアクティブラーニング（話合う・発表する・調べる）の拠点とし、司書が支援。ICT活用は中学が60%強、高校は70%強と低い水準。	中学は総合的な学習の時間を充実させ、中1は課題発見能力、中2は情報収集力と表現力、中3は将来の職業をテーマに設定し、高校での探究活動へつながる土台を築く。ICT活用も教科・教員間のばらつきを改善していく。
	高大連携によって、将来の仕事や学問に対する興味関心の喚起を図り、進路選択を考える機会を提供していく。	C	同志社大学の「データサイエンス概論」の先取り受講、単位取得を導入。商学部「簿記講座」で日商簿記3級取得も可能。高校生への学部説明は十分だが、中学生には情報不足。中学の保護者は進路指導に対して30%強が否定的評価となっている。	同志社大学に関する情報提供は高校生には十分。今後は学部情報や中学生への情報提供の時期にも留意していく。キャリア教育は、高校は高いものの中学は低く、情報提供をより丁寧に心がけ、理解を深めていく。生徒より保護者が中高共に低くなるので留意。
地域・家庭との連携を深め、分掌・学年・教科の協働体制の構築	地域活動への積極的参加を促し、保護者に対する情報発信の頻度を高め、教育活動の理解を促進する。	A	花の日礼拝による献金で地域の交番、障がい者施設にお花を、献米活動で釜ヶ崎「いこい食堂」へお米を届けている。保護者への連絡はweb配信を導入し、便利との評価を頂いている。	ボランティア活動の啓蒙を行い、参加する生徒の裾野の拡大を図っていく。生徒会・自治会、PTA、学年会等での情報発信に努めていく。
	分掌、教科、学年会議を定期的に実施し、課題解決に向けて迅速な対応をする。	C	分掌、教科、学年の各会議は定期的に実施しており、各組織内で情報や課題の共有化に努めている。ただし、実施頻度や討議内容については、不十分との評価もあり、課題を有している。	会議はICT活用により効率化、ペーパーレス化を推進。教員の兼務や業務量の平準化の課題が指摘されており、今後は業務の整理と優先順位を勘案して、課題解決に取り組んでいく。
	学校評価を通じて、今年度の重点目標のPDCAサイクルを構築する。	A	毎年、学校評価委員会を設置して、生徒、保護者、教職員のアンケート調査を実施している。調査結果を基に自己評価を行い、ホームページに公開している。	毎年、自己評価を実施しており、今後はPDCAサイクルの内容がより充実するよう管理職、学校評価委員会を中心に改善を図っていく。

6. 2025年度　学校関係者評価の結果

PTA役員5名と同志社大学の横井和彦先生の計6名によって学校関係者評価をして頂きました。総合評価はB評価（概ね達成できている）を頂きました。領域別にみると、A評価は保健管理の5名が多く、次いで建学の精神・教育目標の4名、安全管理、情報提供・公開の各3名でした。B評価はキャリア教育、生徒指導、保護者・地域住民等の連携、教育環境整備の各4名が多く、次いで教育課程・学習指導、情報提供・公開の各3名でした。C評価は教育課程・学習指導、キャリア教育、生徒指導、安全管理、教育環境整備が各1名でした。D評価はありませんでした。評価の平均とコメントは以下のとおりとなります。

【学校関係者評価】 A：達成できている　B：概ね達成できている　C：やや課題を残している　D：課題を残している

評価領域	内容	評価	自由記述
1.建学の精神・ 教育目標	・内容は伝わっていますか ・目標は達成されていますか	A	・HPやシラバスなどで、きめ細やかに学校からの方針がしめされたものを、保護者は見ることができていると思います。 ・スクールポリシーの認知が低く、また聖書科の評価がやや低いことから、この部分について懸念が多いと感じる。 ・全体的に高評価を得られている。校長先生の話の中にキーワードとして出てくるため印象に残りやすく、興味・関心に繋がるのではないかと思います。 ・生徒たちは日常のなかで同志社の建学の精神が自然と身についていっていると感じる。
2.教育課程・ 学習指導	・学習内容（授業）は十分ですか ・学習指導（授業）は十分ですか ・家庭学習の指導は十分ですか	B	・学校からのご指導は十分であると思います。一貫校であるが故に生徒によっては、先生からのせっかくのご指導を軽んじてしまっていることもあるように思います。保護者アンケートには様々なご意見が見受けられましたが、私立校ならではの学習内容、指導を保護者側も柔軟に理解をしていくことも大切だと思います。 ・授業について生徒、保護者、教職員共に評価が低く個々の差がある状況ではないかと感じます。毎日の部活、遠方からの通学で帰宅も遅く、自学の時間はとりにくいのが現状です。その上で学校にいる時間で普段からの補講、追試があれば正当な理由で部活に遅刻、欠席ができ、保護者から宿題を増やしてほしい週末の部活を休みにしてほしいとの意見も緩和されるのではないかと感じます。 ・同じ科目を複数人の先生が教えると、クラスごとに授業内容が変わってしまい、テストが不平等になってしまう。クラスごとに担当の先生を決めず、それぞれの先生が全クラスを横断的に教えるべき。

評価領域	内容	評価	自由記述
3.キャリア教育 （進路指導）	・キャリア教育の内容は十分ですか ・キャリア（進路）指導は十分ですか ・中学からの進路指導は十分ですか	B	・進級、進学に関して、早い段階から明確な指標を示していただけていると思います。私が知らないだけなのかもしれませんが、生徒たちの考える将来進む道が、どの学部のどのゼミで叶うのかなど、卒業しやすい学部ではなく、自分のやりたいことができる学部を考える6年間を通し行っていただければ幸いです。 ・国際教育、進路指導に対する中学保護者および教職員の評価がやや低いことがやや気になる。この部分は教員にとっては負担に感じる要素が強い可能性がある。 ・中学生は先のことまで考えられていないのが現実。それが高校に進んで関心が出てくるのに少し安堵しました。 ・学力別の授業の希望、授業の進度などの意見から→ほとんどの生徒が同志社大学進学を希望していると思います。最高最低でも同志社大学進学というなかで他大学を目指そうとする生徒がいるのは刺激になるのではないかと感じます。 ・国公立など外部の大学進学のための指導を求める声があるが、同志社香里は内部進学によって他のことに専念できる環境があるのだから、それを貫くべき。
4.生徒指導	・生徒の規律、マナー等は十分ですか ・生徒指導、部活指導は十分ですか	B	・夏休み期間の部活は、着替えなどでカバンが重たくなり、炎天下の登下校になるので、部活等のジャージの着用を期間限定で許可がいただけるとありがたいです。男女問わず、お行儀のよい生徒さんが多く、顔見知りの生徒さんは、いつもご挨拶をして下さいます。生徒よりも保護者参加行事での、保護者の節度にいささか問題があると思います。 ・通学マナーにかんする評価が低いので、地域との交流や協議を深めて、地域全体での教育・指導が深まることを期待する。 ・先生による指導はあるが、低学年になるほどマナーが悪い傾向にある。生徒ではないが、一部の部活の保護者が電車や学校行事で規律を守らない。 ・通学マナーについて、中学生のマナーがよくないことの自覚がある回答は素直さがあるな、と。その他、高評価なのは担任の先生のフォローが行き届いている回答だと思いました。 ・校内でのマナーに関しては問題ないと感じます。普段バスを利用していますが、生徒・保護者ともに話し声はもう少し控えたほうがよろしいのではないかと感じます。身だしなみについて色々な意見がありましたが、生活態度、学習態度、成績に問題なければ見た目、メイク、髪型、丈など気にしなくても良いのではというのは個人的な感想です。
5.保健管理	・生徒の健康への配慮は十分ですか ・相談対応は十分ですか	A	・保健だよりをClassiで配信していただくことで、校内や世の中のタイムリーな健康に関する情報をえることができるので、保健衛生について親子で取り組むことができていると思います。ケガや学校で体調を崩した際も、保健室の先生からご親切なご指導を頂戴いたしました。 ・学校全体に対する満足度が高く、心身ともに安全・安心できる学校であると判断できる。中学校での相談体制に改善の余地があるように見受けられる。 ・自宅での無限iPad使用は、自己管理内となるため制限はつけにくいと思いますが、結果、朝起きられない起立性調整障害とも切り離せない。自由記述から気になっている保護者もいる。

評価領域	内容	評価	自由記述
6.安全管理	・危機管理対応は十分ですか ・非常時対応マニュアルは十分ですか ・施設、設備の安全管理は十分ですか	B	・施設設備に関しては、教職員の皆様や営繕さんが、しっかり取り組んで下さっていると思います。系列校での事故を通し、慣習的な学校生活の中で、大きな事故につながること、また「危機管理対応」、「非常時対応」は、そのようなことは起こらない前提で、他人事だと思っていたことに気づかされました。頻繁に起こってはならないことではありますが、いつ何時でも起こり得ることであるという認識をこれまで以上に、学校、生徒、保護者で持つことが必要だと思います。しかし、そこにばかり縛られすぎず、10代の貴重な学校生活も謳歌してほしいと思います。 ・緊急マニュアルに対する評価は高いが、通学路の安全がやや低い評価の学年があることに留意する必要がある。 ・生徒たちの避難訓練が行われているのは存じております。保護者も巻き込んでの非常時対応マニュアルとフローを周知していただけると安心するのではないかと感じます。 ・雷の対策も行われており、良い。
7.情報提供・公開	・保護者への連絡は十分ですか ・HPなど学校情報の発信は十分ですか	A	・Classiで保護者が知りたい情報を十分に配信していただいていると思いますが、スマホには学校からのClassi以外にも、個人的にいろんな情報や連絡が入るため、読み込みきれていないことも多々ございます。 ・連絡手段が有効に使われているか、懸念される指摘が少なからずある。 ・子どもが把握していたら十分なことでも、保護者も把握しておきたい人が多い傾向にあると自由記述から思いました。先生の負担にならない範囲で対応できたらと思いますが、子どもの自己管理を強化したいですね。 ・年間予定がホームページにあるが、それを知らない保護者がいるのでclassiなどを用いて案内した方が良いのではないか。
8.保護者、地域住民等との連携	・保護者との連携は十分ですか ・地域との交流は十分ですか	B	・本校は、六中校区連絡協議会のクリーンキャンペーンに取り組んでいますが、コロナ禍以降、参加する保護者が、本部役員と中2学級委員に限られたメンバーになってしまったので、本校が六中校区協議会に参加していることや、その活動についてご存知ではない保護者の方が多くいらっしゃる印象です。 ・連絡の遅さの指摘がやや多く、改善の必要があると思われる。 ・アンケート回答では高評価にあったが、先生とコミュニケーションを取りたい内容の自由記述が結構あるなと思いました。 ・警備員の方が近隣の住民との関係が悪くならないように頑張って下さっているのでありがたい。

評 価 領 域	内　　容	評 価	自　由　記　述
9.教育環境整備	・施設、設備は十分ですか ・教育環境は十分ですか	B	・広い敷地に充実した環境で恵まれた学校生活を送っていると思います。アンケートにも多くみられました和式トイレの洋式化、第1ピロティ横（購買部横）のお手洗いの改善を希望します。私事ですが、ラグビーの試合で他校の保護者様やお年を召した方や、お体が不自由な方が利用される姿をお見掛けして、もう少し清潔で使いやすいお手洗いになるとよろこばれると思います。 ・施設面での不満がやや多くみられる。財政の問題もあり、すべての要望をかなえることは困難であろうが、優先順位をつけて着実な整備・改善が望まれる。 ・トイレ設備、夏の空調設備の改善希望が多かった。 ・どんなによい環境、設備が整っていてもそれを有効活用できる子はどこにいっても出来るし、逆に出来ない子はどんなに素晴しい道具や環境を与えられても活用できないと思っています。ただ先生方や先輩の一言で行動や考えが変わることがありますので、引き続きご指導お願いいたします。 ・香真館は外部から多くの人が訪れる場所なので、1階のトイレを新しく綺麗にするべきだと思う。女性は特にトイレでイメージが大きく変わるようだ。ダンス場横のトイレは試合のために来た外部の人なども多く利用するので、特に新しくするべきだ。
10.総合評価	・上記の全体的な評価	B	・どの項目も我が子を通した視点ですので、評価が難しいと感じました。昨今、様々な情報が交錯し、いろんなお考えを持った保護者様がいらっしゃることを、PTA活動を通し痛感しております。学校は生徒はもちろん保護者にとっても、我が子を通しての学びの場であると考えております。私立校であることの利点を最大現に活かせる学びの場を、学校と生徒、保護者の3者で築いていけることを願っております。 ・授業評価、学習指導、進路指導・相談が他より評価低めにあるのは、同志社大学にほぼ行くからこそ、外部進学者並みの学力を求めてしまうから、と思いました。保護者間で話題になることがあります。 ・総合満足度において、生徒・保護者の満足度が極めて高いと判断できる。教職員の総合満足度がやや低く、いわゆる形式的な「働き方改革」ではなく、教職員の実情をふまえた改革が望まれる。 ・生徒の評価に比べ教職員の方々の評価が全体的に低いところが気になりました。学校という組織で働く方たちの職場での満足度が上がれば意識もかわり生徒たちにも伝わっていくのではないかと感じます。今回のアンケート結果をみて一番の課題なのではないかと感じました。 ・私立高校の無償化に伴い、学校の負担も増えると思うが、今までの良さを維持できるよう頑張ってほしい。

7. 学校評価（自己評価・学校関係者評価）を踏まえた次年度方針

同志社香里中学校・高等学校　校長　瀧　英次

2025年度は教育方針（スクールポリシー）に示した「他者の多様性を尊重し人とのつながりを大切にできる人」「自由な考えのもと主体的に行動し自分らしさを発揮できる人」の育成を理想として、教育活動を推進してきました。今年度も生徒、保護者、教職員の三者を対象とする学校評価アンケートを実施し、それを基に学校評価委員会による自己評価を行いました。また、PTA役員及び同志社大学教員による学校関係者評価をして頂きました。学校評価アンケートや学校評価（自己評価、学校関係者評価）の結果及び提案を真摯に受け止め、今後の教育活動に活かしていきます。

1. 学校全体の印象や総合満足について

（1）「本校に入学してよかった」と90%以上の生徒及び保護者が思っており、学校生活に対する満足度は高い水準にあります。自由な校風のなかで規律やマナーの課題を指摘されますが、他方、挨拶がよくできて伸びやかに育っているとの評価も頂いています。今後はさらに内実を伴った教育活動を意識して取り組んでいきます。

（2）そのためにも、聖書の授業や礼拝との相乗効果により、キリスト教主義に基づいた良心教育、自由主義、国際主義の啓蒙に努め、生徒の理解促進や興味関心の向上を図る工夫を引き続き心がけていきます。

（3）他方、スクールポリシーの理解度の低さを、学校関係者評価で指摘されており、より丁寧な指導を心がけていきます。

2. 教科・学習指導について

（1）本校の教科・学習指導について、概ね満足度の高い評価を生徒及び保護者から頂いていますが、本校の特性上、大学受験の意識が低く、学習意欲や学習姿勢に課題が見受けられます。補習や追試、さらには宿題や課題の工夫を行い確かな学力の定着に努めていきます。

（2）教科指導の平準化について要望があり、担当教員やクラスにおける指導方法や内容の共有化に努めていきます。

（3）メディアセンターはアクティブラーニングの拠点として、調べ学習、グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーションなど様々な用途に対応することができるようになりました。司書の増員も図り生徒の相談対応も充実しました。ハード、ソフト両面で総合的な学習や探究の授業でICTを活用した主体的な学習の充実に努めていきます。

3．進路指導について

（1）中学生は、総合的な学習の時間「リベルタス」などで、職業観やキャリア・デザインを考える機会を設けていますが、中学の保護者に伝わっていない傾向がみられました。今後は同志社大学の情報も含めて、より丁寧な情報提供を心がけていきます。

（2）高校は同志社大学や同志社女子大学の学部情報について十分との評価ですが、中学の段階ではやや不十分との声もあり、より丁寧な情報提供を心がけていきます。また、学部とキャリアの関連も意識し、個別の進路相談にも配慮していきます。

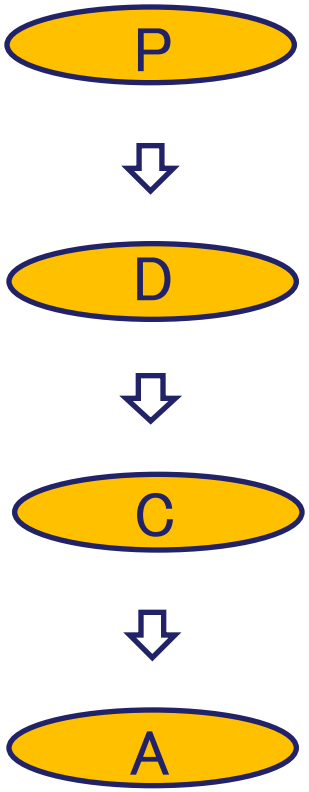
4．地域・家庭との連携と協働体制について

（1）家庭に対する情報提供はclassiを導入したことにより、迅速かつ確実に保護者との情報共有が可能となり、高い評価を頂いています。今後は情報提供の質の向上に努めていきます。

（2）教員間、教員・事務員間の密接な連携を促進するため、会議の充実を図り、円滑なコミュニケーションができるようマネジメントの工夫を重ねていきます。また、学校関係者評価で、生徒や保護者と比べて相対的に教職員の満足度が低いと指摘されており、コミュニケーションの工夫と併せて働き方改革にも配慮していきます。

以上の内容を踏まえて、2026年度は次頁のような教育改善PDCAサイクルを回すよう努力していきます。

■2026年度　教育改善PDCAサイクルのイメージ



テーマ１：アクティブラーニングとICTの積極的な活用による確かな学力の形成
テーマ２：主体的な学習習慣（家庭学習）の定着と校内における自習環境の整備
テーマ３：部活と勉強のバランスを図る

確かな学力の形成　⇒　授業の内容及び方法の改善と工夫の奨励
主体的な学習習慣（家庭学習）　⇒　メディアセンターの積極的な活用、学習目的・目標の啓蒙、授業での興味喚起、宿題や課題の提供、読書指導の工夫
部活と勉強のバランス　⇒　部活動の時間及び休日等の活動内容の見直し

確かな学力の形成　⇒　授業評価アンケートの実施
主体的な学習習慣（家庭学習）　⇒　学校評価アンケート・学習実態調査の実施
部活と勉強のバランス　⇒　部活顧問との調整、学校評価アンケートの実施

確かな学力の形成　⇒　メディアセンターを活用した授業の展開、探究活動の充実、学習アプリの導入等によるバランスの取れた学習の展開
主体的な学習習慣（家庭学習）　⇒　学習意欲が増進するよう授業・課題での内容・方法の充実、宿題や課題を通じて家庭学習の習慣化を促進
部活と勉強のバランス　⇒　部活顧問との調整、生徒・保護者からの意見収集